

国立研究開発法人協議会 SDGs シンポジウム
「国研協による科学技術の連携で目指す SDGs」
のご案内

国立研究開発法人協議会
連携協力分科会

1. 趣旨

国立研究開発法人協議会（国研協）は、自然科学から社会科学を含む幅広い分野を対象とした研究機関の集合体であり、様々な科学技術の連携を目指しています。本シンポジウムでは、政府の「拡大版 SDGs アクションプラン 2019」において G20 議長国日本としてリーダーシップを発揮していくと決定した SDGs 主要課題のうち、「防災」「海洋プラスチックゴミ対策」「気候変動対策」や、「SDGs 未来都市まちづくり」等に関わる国研協の取組を紹介し、自然科学系と社会科学系の技術を連携することで、どのような未来を想像することができるのかと考え、そのきっかけを提供したいと思います。

2. 開催日時・場所

令和元年 11 月 15 日（金） 10：00～11：30 （受付 9：30～）
日本科学未来館 7 階 未来館ホール 東京都江東区青海 2-3-6
（地図） <https://www.miraikan.jst.go.jp/guide/route/>

3. 議事次第

- 1) 開会挨拶 中鉢 良治 国研協会長（産業技術総合研究所 理事長）
- 2) 趣旨説明 勝田 眞澄（農業・食品産業技術総合研究機構 理事）
- 3) 「科学技術振興機構（JST）の STI for SDGs 推進に向けた取り組み」
佐伯 浩治（科学技術振興機構 理事）

<SDGs 7（エネルギー）への取組>

- 4) 「低炭素社会実現に向けた水素の役割」
大平 英二（新エネルギー・産業技術総合開発機構）
- 5) 「持続可能な社会のためのエネルギー・環境研究」
小林 哲彦（産業技術総合研究所 理事）

<SDGs11（都市（防災））への取組>

- 6) 「ゲリラ豪雨の観測・予測技術の高度化」
中川 勝広（情報通信研究機構）
- 7) 「衛星データ等即時共有システムと被災状況解析・予測技術の開発」
酒井 直樹（防災科学技術研究所）

<SDGs13（気候変動）への取組への取組>

- 8) 「環境にやさしい農業：持続的食料生産と気候変動緩和の両立」
白戸 康人（農業・食品産業技術総合研究機構）
- 9) 「森林研究・整備機構の取り組み～持続可能な社会の実現に向けて～」
坪山 良夫（森林研究・整備機構 理事）

＜SDGs 14（海洋資源）への取組＞

10) 「海洋プラスチック問題と海洋保護区～JAMSTEC の SDGs への取り組み～」

藤倉 克則(海洋研究開発機構)

11) 「海洋生分解性プラスチックなどの新機能性ポリマー」

阿部 英喜(理化学研究所)

12) 「水産物を持続的に利用するには」

大関 芳沖(水産研究・教育機構)

13)

13) 「SDGs がつくる未来都市 -科学から社会への発信にむけて-」

藤田 壮(国立環境研究所)

14) 閉会挨拶 久間 和生 国研協連携分科会長(農業・食品産業技術総合研究機構 理事長)

4. 連絡先（事務局）

農業・食品産業技術総合研究機構 東京連絡室

〒100-8950 東京都千代田区霞が関 2-1-1

農林水産技術会議事務局気付

TEL 03-6550-9045

E-mail naro-kokkenkyo@naro.affrc.go.jp

5. その他

- ・当日参加できます(登録不要)。
- ・参加費は無料です。
- ・皆様の多数ご参加をお待ちしております。